

# 令和2年度決算の状況

## 1 一般会計

決算規模は、歳入が89億661万円(21.5%増)、歳出が86億374万円(22.8%増)となっている。  
 執行率は、予算現額88億5,706万円に対し、歳入100.6%、歳出97.1%となっている。新型コロナウイルス感染症(以下「新型コロナ」という。)緊急経済対策関連事業などにより、決算額は昨年と比較し大幅な増となった。  
 歳入では、町税が16億873万円で前年度比6.2%の減となったほか、町債で2億104万円(23.3%)、繰入金で1億3,929万円(54.0%)の減となった。一方、特別定額給付金などの影響により、国庫支出金で15億5,709万円(281.7%)の増、地方交付税で2億1,267万円(9.0%)、県支出金で1億72万円(26.7%)の増となっている。  
 歳出では、歳入同様特別定額給付金などの影響により、総務費が14億6,698万円(154.5%)の増加となった。一方、中学校長寿命化事業の終了などにより、教育費が5億1,019万円(47.1%)の減となっている。

(単位:円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1 町税	1,564,731,000	2,030,325,982	1,608,730,593	79,025,679	342,569,710	43,999,593
2 地方譲与税	68,598,000	68,598,000	68,598,000	0	0	0
3 利子割交付金	964,000	964,000	964,000	0	0	0
4 配当割交付金	4,248,000	4,248,000	4,248,000	0	0	0
5 株式等譲渡所得割交付金	4,889,000	4,889,000	4,889,000	0	0	0
6 法人事業税交付金	3,500,000	3,665,000	3,665,000	0	0	165,000
7 地方消費税交付金	276,264,000	276,264,000	276,264,000	0	0	0
8 ゴルフ場利用税交付金	3,343,000	3,343,620	3,343,620	0	0	620
9 環境性能割交付金	3,831,000	3,831,000	3,831,000	0	0	0
10 地方特例交付金	6,916,000	6,916,000	6,916,000	0	0	0
11 地方交付税	2,576,109,000	2,576,109,000	2,576,109,000	0	0	0
12 交通安全対策特別交付金	800,000	847,000	847,000	0	0	47,000
13 分担金及び負担金	28,882,000	34,083,294	32,036,074	0	2,047,220	3,154,074
14 使用料及び手数料	29,459,000	31,288,631	30,992,921	0	295,710	1,533,921
15 国庫支出金	2,110,351,000	2,109,896,250	2,109,896,250	0	0	△ 454,750
16 県支出金	484,616,000	477,854,940	477,854,940	0	0	△ 6,761,060
17 財産収入	27,340,000	28,459,197	28,459,197	0	0	1,119,197
18 寄附金	397,598,000	397,697,010	397,697,010	0	0	99,010
19 繰入金	118,721,000	118,588,000	118,588,000	0	0	△ 133,000
20 繰越金	323,455,000	323,455,420	323,455,420	0	0	420
21 諸収入	160,156,000	169,155,864	168,332,114	0	823,750	8,176,114
22 町債	662,291,000	660,891,000	660,891,000	0	0	△ 1,400,000
<b>歳入合計</b>	<b>8,857,062,000</b>	<b>9,331,370,208</b>	<b>8,906,608,139</b>	<b>79,025,679</b>	<b>345,736,390</b>	<b>49,546,139</b>

(単位:円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較
1 議会費	78,235,000	71,769,143	0	6,465,857	6,465,857
2 総務費	2,494,919,000	2,416,234,536	0	78,684,464	78,684,464
3 民生費	1,357,502,000	1,324,873,691	0	32,628,309	32,628,309
4 衛生費	391,385,000	369,734,635	0	21,650,365	21,650,365
5 農林水産業費	348,408,000	335,376,861	0	13,031,139	13,031,139
6 商工費	845,909,000	824,086,318	3,509,000	18,313,682	21,822,682
7 土木費	511,985,000	505,026,429	0	6,958,571	6,958,571
8 消防費	515,668,000	514,171,806	0	1,496,194	1,496,194
9 教育費	594,451,000	573,059,894	0	21,391,106	21,391,106
10 災害復旧費	213,630,000	194,570,306	0	19,059,694	19,059,694
11 公債費	666,556,000	666,291,211	0	264,789	264,789
12 諸支出金	825,142,000	808,544,605	0	16,597,395	16,597,395
13 予備費	13,272,000	0	0	13,272,000	13,272,000
<b>歳出合計</b>	<b>8,857,062,000</b>	<b>8,603,739,435</b>	<b>3,509,000</b>	<b>249,813,565</b>	<b>253,322,565</b>

歳入歳出差引残額 302,868,704

## 2 有線放送電話事業特別会計

有線放送電話は、平成30年度末をもって事業を廃止した。  
 令和元年度から2年間の施設撤去工事の請負契約を締結し事業を進めた。

(単位:円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1 使用料及び手数料	9,000	48,160	36,880	11,280	0	27,880
2 財産収入	152,000	152,522	152,522	0	0	522
3 繰入金	59,080,000	59,080,000	59,080,000	0	0	0
4 繰越金	1,000	257,439	257,439	0	0	256,439
5 諸収入	0	483,200	483,200	0	0	483,200
<b>歳入合計</b>	<b>59,242,000</b>	<b>60,021,321</b>	<b>60,010,041</b>	<b>11,280</b>	<b>0</b>	<b>768,041</b>

(単位:円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較
1 総務費	59,089,000	59,018,520	0	70,480	70,480
2 基金積立金	153,000	152,522	0	478	478
3 予備費	0	0	0	0	0
<b>歳出合計</b>	<b>59,242,000</b>	<b>59,171,042</b>	<b>0</b>	<b>70,958</b>	<b>70,958</b>

歳入歳出差引残額 838,999

### 3 国民健康保険特別会計 事業勘定

平成30年度からは、長野県も財政運営の責任主体となっており、保険給付について必要な財源は、長野県から交付され、長野県へは国民健康保険税を主な財源として保険事業費納付金を支払いした。納付金については、平成30年8月から行われている福祉医療の現物給付に伴う地方単独事業の減額調整分として、令和2年度は約44万円の上乗せがされている。

保健事業は、市町村ごとに行っていく事業のため、昨年同様に実施した。

国保税については、平成28年度に平均3.4%の国保税の値上げ、平成30年度に平均1.5%の値下げを行った。令和2年度分は、国民健康保険運営協議会において議論を重ね、平均10.7%の値下げを行った。

新型コロナウイルスの拡大防止のため、感染した被保険者等への傷病手当金の支給について令和2年5月1日付で創設し、この感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対しては、保険税の減免制度を設けた。

なお、一般会計からの法定外繰入れについては、令和元年度に引き続き令和2年度も行わなかった。

特定健診・特定保健指導は13年目となり、未受診者対策を講じたが、実施目標はクリアできなかった。なお、平成29年度に策定した山ノ内町第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）に基づき、補助事業を活用して効率的かつ効果的に保健事業を実施した。

#### 歳入

(単位:円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1 国民健康保険税	329,470,000	406,187,773	340,654,411	3,086,563	62,446,799	11,184,411
2 使用料及び手数料	100,000	143,900	143,900	0	0	43,900
3 国庫支出金	1,865,000	1,865,000	1,865,000	0	0	0
4 県支出金	1,030,688,000	1,030,687,581	1,030,687,581	0	0	△ 419
5 財産収入	185,000	185,241	185,241	0	0	241
6 繰入金	141,695,000	135,005,269	135,005,269	0	0	△ 6,689,731
7 繰越金	5,534,000	5,534,221	5,534,221	0	0	221
8 諸収入	14,828,000	14,974,804	14,974,804	0	0	146,804
歳入合計	1,524,365,000	1,594,583,789	1,529,050,427	3,086,563	62,446,799	4,685,427

#### 歳出

(単位:円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較
1 総務費	41,573,000	34,909,509	0	6,663,491	6,663,491
2 保険給付費	1,019,364,000	1,012,973,068	0	6,390,932	6,390,932
3 国民健康保険事業費納付金	421,404,000	421,397,856	0	6,144	6,144
4 財政安定化基金拠出金	1,000	0	0	1,000	1,000
5 保健事業費	22,896,000	17,888,886	0	5,007,114	5,007,114
6 基金積立金	186,000	185,241	0	759	759
7 公債費	1,000	0	0	1,000	1,000
8 諸支出金	17,940,000	17,253,197	0	686,803	686,803
9 予備費	1,000,000	0	0	1,000,000	1,000,000
歳出合計	1,524,365,000	1,504,607,757	0	19,757,243	19,757,243

歳入歳出差引残額

24,442,670

#### 直営診療所施設勘定

北部診療所は、医療上廃止となっているため、基金の会計管理を行い、管理に掛かる経費は診療所基金を取り崩して支出した。

#### 歳入

(単位:円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1 財産収入	95,000	94,982	94,982	0	0	△ 18
2 繰入金	16,000	5,000	5,000	0	0	△ 11,000
3 繰越金	1,000	1	1	0	0	△ 999
4 諸収入	1,000	0	0	0	0	△ 1,000
歳入合計	113,000	99,983	99,983	0	0	△ 13,017

#### 歳出

(単位:円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較
1 総務費	7,000	4,775	0	2,225	2,225
2 基金積立金	96,000	94,982	0	1,018	1,018
3 予備費	10,000	0	0	10,000	10,000
歳出合計	113,000	99,757	0	13,243	13,243

歳入歳出差引残額

226

#### 4 後期高齢者医療保険特別会計

制度施行13年目となった。被保険者数は減少し、総医療費、1人当たり医療費も減少した。保険料率は改定年度であり、調定額・収納額・収納率は増加した。保険料の低所得者の軽減が、均等割軽減特例の見直しにより、9割軽減が令和元年度で8割軽減となり令和2年度で7割となった。8.5割軽減は、7.75割となった。  
 新型コロナウイルスの拡大防止のため、感染した被保険者等に対するの傷病手当金や、この感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対するの保険料の減免制度を長野県後期高齢者広域連合において創設して対応した。

(単位:円)

歳入	款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1	後期高齢者医療保険料	133,971,000	135,149,600	134,274,100		875,500	303,100
2	使用料及び手数料	1,000	14,300	14,300	0	0	13,300
3	国庫支出金	118,000	118,000	118,000	0	0	0
4	繰入金	48,619,000	48,481,182	48,481,182	0	0	△ 137,818
5	繰越金	361,000	361,900	361,900	0	0	900
6	諸収入	48,000	180,200	180,200	0	0	132,200
	歳入合計	183,118,000	184,305,182	183,429,682	0	875,500	311,682

(単位:円)

歳出	款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較
1	総務費	2,199,000	2,174,414	0	24,586	24,586
2	後期高齢者医療広域連合納付金	180,870,000	180,869,068	0	932	932
3	諸支出金	47,000	46,200	0	800	800
4	予備費	2,000	0	0	2,000	2,000
	歳出合計	183,118,000	183,089,682	0	28,318	28,318

歳入歳出差引残額 340,000

#### 5 介護保険特別会計

第7期介護保険事業計画(平成30年度から令和2年度)の最終年度であった。被保険者は、ほぼ横ばいであるが高齢化の進行により要介護(支援)認定者数及び保険給付費は増加しているものの、計画を下回っている。

(単位:円)

歳入	款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1	保険料	311,420,000	318,077,839	312,750,412	1,437,447	3,889,980	1,330,412
2	使用料及び手数料	4,000	101,800	101,800	0	0	97,800
3	国庫支出金	465,193,000	466,239,989	466,239,989	0	0	1,046,989
4	支払基金交付金	449,280,000	449,279,132	449,279,132	0	0	△ 868
5	県支出金	239,566,000	239,619,971	239,619,971	0	0	53,971
6	財産収入	152,000	152,553	152,553	0	0	553
7	寄附金	1,000	0	0	0	0	△ 1,000
8	繰入金	270,202,000	260,901,635	260,901,635	0	0	△ 9,300,365
9	繰越金	42,810,000	42,810,625	42,810,625	0	0	625
10	諸収入	4,104,000	5,458,020	5,458,020	0	0	1,354,020
	歳入合計	1,782,732,000	1,782,641,564	1,777,314,137	1,437,447	3,889,980	△ 5,417,863

(単位:円)

歳出	款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較
1	総務費	33,716,000	29,442,968	0	4,273,032	4,273,032
2	保険給付費	1,618,100,000	1,589,584,006	0	28,515,994	28,515,994
3	地域支援事業費	96,707,000	87,810,312	0	8,896,688	8,896,688
4	基金積立金	4,090,000	4,089,553	0	447	447
5	諸支出金	25,119,000	24,963,793	0	155,207	155,207
6	予備費	5,000,000	0	0	5,000,000	5,000,000
	歳出合計	1,782,732,000	1,735,890,632	0	46,841,368	46,841,368

歳入歳出差引残額 41,423,505